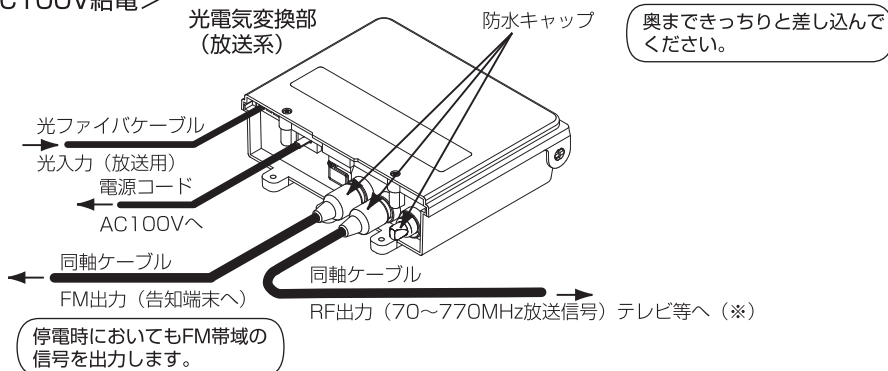
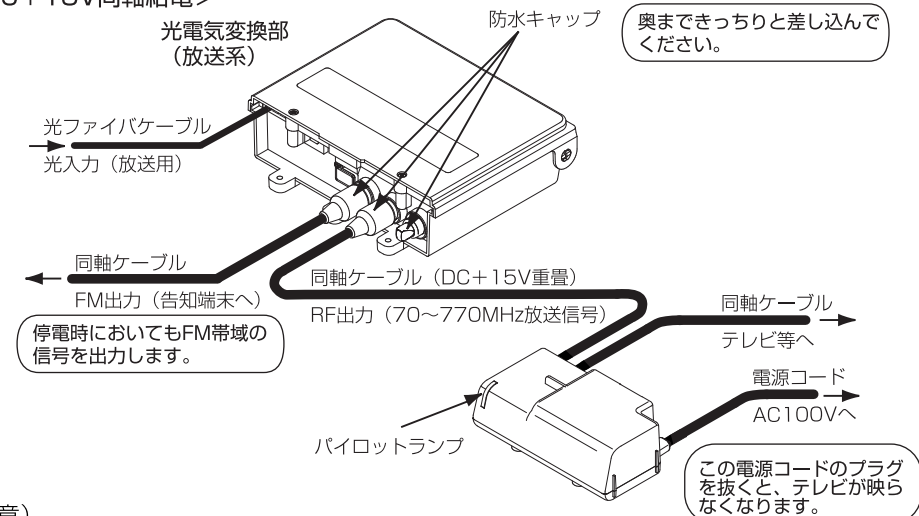


使用例

<AC100V給電>



<DC+15V同軸給電>



(注意)

- 電源部は光加入者端末装置専用のものです。他の用途には使用しないでください。
- この製品に設けられているFM出力端子は告知端末専用のもので、停電時においてもFM帯域の信号が出力されます。他の用途には使用しないでください。

※テレビ、チューナ、HDDレコーダ等のCS/BSアンテナ電源を「供給しない」または「OFF」に設定してください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	宇都宮営業所 TEL.(029)659-1100(代)	三重出張所 TEL.(059)226-1643(代)	山陰出張所 TEL.(0853)24-2343(代)
旭川出張所 TEL.(0166)37-5830(代)	新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	金沢支店 TEL.(076)261-9989(代)	高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
盛岡出張所 TEL.(019)636-1581(代)	千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	大阪支店 TEL.(06)6304-6561(代)	福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
郡山出張所 TEL.(024)921-7131(代)	木更津出張所 TEL.(0438)23-6281(代)	堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
東京支店 TEL.(03)3526-5402(代)	静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	長崎出張所 TEL.(095)842-0780(代)
東京東出張所 TEL.(03)5654-9881(代)	浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	神戸支店 TEL.(078)579-8550(代)	大分営業所 TEL.(097)504-7789(代)
多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)	中部支店 TEL.(052)919-6531(代)	姫路出張所 TEL.(079)283-5920(代)	熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)	松本営業所 TEL.(0263)27-7901(代)	広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
埼玉支店 TEL.(048)652-3311(代)	豊橋営業所 TEL.(0532)57-2133(代)	岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)	沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

DXアンテナ株式会社

(2010年2月現在)

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区清瀬通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支店/〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19番地 秋葉原ビルディング8F TEL.(03)3526-6327(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く)
ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/> OVT823C.CG 4/4

安全上のご注意

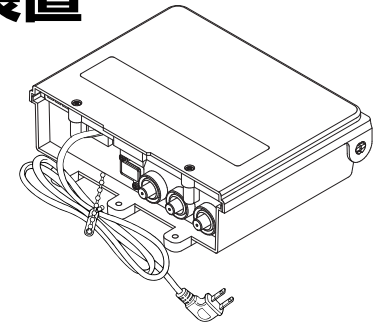
このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの安全上のご注意をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



放送用光加入者端末装置

下り70~770MHz帯用
告知端末用FM出力端子装備
(停電時動作保証)



OVT823C OVT823CG



△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。



警告 この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。機器の設置や配線、接続、移設、撤去については、必ず施設管理者にご相談ください。



- この製品は信号伝送にレーザー光を使用しています。レーザー光は非可視ですから光出力ポートをのぞき込んだり、光ファイバを接続する場合などに、直接レーザー光が目に入らないようにしてください。目を損傷する原因となります。



レーザー光注意

- 電源コードや同軸ケーブルなどこの製品に接続するケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したりするとケーブル類が破損し、火災や感電の原因となります。



- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。電源コードを直接引っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。



- 電源コードや同軸ケーブルなどこの製品に接続するケーブルが傷んだときは、施設管理者にご連絡ください。そのまま使用しますと、火災や感電の原因となります。





警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 光ファイバケーブルは屈折により折れることがあります。5kg以上の力で引っ張ったり、30mm以下の半径に曲げないでください。急激な曲げ、引っ張り、捻りなども加えないでください。また、光ファイバケーブルを床などにおいて使用する場合、特に角ばった部分に光ファイバが圧迫されると光損失の増加や折れの可能性があります。映像障害の原因となります。また、折れた光ファイバから出るレーザー光が目に入ると目を損傷する原因となりますので絶対にのぞきこまないでください。



- この製品の電源部を接続する同軸ケーブルには電流が流れますので、途中には通電形機器以外は絶対に挿入しないでください。また、通電形機器を挿入する場合は通電端子をよく確かめてお使いください。もし、非通電形機器を挿入しますと、回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。



- この製品の電源部を接続する同軸ケーブルには電流が流れますので、同軸ケーブルの接続や接栓加工などで、心線と編組が接触したり、同軸ケーブルに傷つけたりしないようにしてください。火災や感電の原因となります。



- この製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



- 万一、内部に水などが入った場合は、まずこの製品の電源プラグをコンセントから抜き、この製品に接続している電気製品の電源を切り、電源プラグを抜いて、施設管理者にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- 万一、この製品から煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態に陥った場合、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにこの製品の電源プラグをコンセントから抜き、この製品に接続している電気製品の電源を切り、電源プラグを抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、施設管理者にご連絡ください。



- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。



注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。



- この製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。



- めれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。



- 光ファイバケーブルが折れたり、破損した場合は、光ファイバケーブルの破片だけがする恐れがあります。破片に直接手を触れないでください。



- この製品が不要になったときは、お客様自身で破棄せず、必ず施設管理者に撤去のご依頼をお願い致します。



設置後のお取扱いについて

- この製品の移設等を行うときは、必ず施設管理者に依頼してください。
- この製品は、光電気変換部と電源部を結ぶ同軸ケーブルに電流が流れます。電源部の移設を行うときは、必ず施設管理者に依頼してください。誤った設置、配線をすると回路やケーブルがショートして火災や感電の原因となります。
- 使用時、異常が生じた場合はただちにこの製品と、これに接続されている機器の電源プラグを抜き、施設管理者にご連絡ください。
- 電源部は、電源コンセントの近くで、異常が生じたときにすぐ電源プラグを抜くことができるように設置してください。

規格特性

品 番		OVT823C	OVT823CG
受 信 波 長 (nm)		1550±10	
光 ファイバ		1.31μm零分散 SM10/125	
光 入 力 レ ベ ル (dBm)		-8~-2	
光 入 力 コ ネ ク タ		SC/SPC	
出 力 イ ン ピー ダ ンス (Ω)		75 (F形)	
R F 出 力	使用周波数帯域 (MHz)	70~770	
	最大伝送波数 (波)	アナログ11 + デジタル80	
	標準出力レベル (dBμV)	89(79)/93(83) ()内はデジタル波	
	出力モニター (dB)	-20±1以内	
	出力アッテネータ (dB)	0、-10、-15 (スイッチ切換)	
F M 出 力	使用周波数帯域 (MHz)	70~90	
	標準出力レベル (dBμv)	52以上 (変調度7.0%、受光レベル-8dBm時) 64以上 (変調度7.0%、受光レベル-2dBm時) ※停電時においても信号を出力	
電 源 (V)		AC100 (50/60Hz) (AC100 (50/60Hz)) DC+15(240mA) DC+15(270mA) ※1	
消 費 電 力 (W)		5(6) ※1	
使 用 温 度 範 囲 (℃)		-20~+40	
外 形 寸 法 (mm)		189 (H) × 206 (W) × 63.5 (D)	
質 量 (kg)		1.0 (1.1) ※2	
備 考		電源部付、AGC機能内蔵 メカニカルスプライス、WDMフィルタ、光アッテネータ、光中継アダプタ搭載可	

※1) ()内は遠隔制御ユニット搭載時

※2) OVT823C、OVT821CG-1 (遠隔制御ユニット未搭載) 時:質量1.0kg (電源部0.25含む)

OVT823CG-2 (遠隔制御ユニット搭載済) 時:質量1.1kg (電源部0.25含む)

規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。